

新年を迎えて

## “変わるべきもの” “変わるべきもの” “変わるべきもの”

昨今の社会情勢を顧みて



明けましておめでとございます。一年の計は元日にあり。皆様におかれましてはそれぞれ本年の計画を新しくお考えのことと存じます。

**流れの速い社会にあって**

皆様が本年の計画を立てる場合、どのようなことを考え、計画をたてるのでしょうか。昨年したかったことを本年こそはとお考えになる方もおられることでしょう。それはそれでいいのですが昨今の社会情勢に見られるように、時の流れが速く、しかもひと時も安泰であることが許されな

たといえば、携帯電話への新規参入が三社に認可されました。消費者にとっては利用料金が安くなることはありがたいことですが、企業にとっては大競争社会で一寸の油断も甘えも許されない状況が作り出されたことを意味します。他方、昨年は二十歳台の若い国会議員が誕生しました。ニートと呼ばれる新人類が誕生する中での出来事でありました。また、岡山の市民は、市長に民間企業経営者を選びました。これは従来の固定観念を覆すものでありました。このような日々の小さな出来事を見ても、社会は少しずつ変わっていつていっていることがわかります。もっと身近なものを考えれば、パソコンやデジタルカメラを買おうといういると調べている内に新製品が登場するといった状況に出くわしたことがありでしょう。それほどまでに競争社会であるわけです。

### 雨後の竹の子の中で

この様相は大学社会においても当てはまります。今日では、雨あがり後の竹の子のように、新しい学部学科が登場しており、手を代え品を代えて、「新装開店」を行わざるをえないような状況が作られていることでもお分かりのことでしょう。このような状況の中にあっても、変えなければならないものと変えてはならないものがあります。社会の変貌を見極め、社会のニーズにあった教育を施すことが必要であると同時に、大学として来るべき社会の変貌を見すえた教育姿勢をとることが重要であると考えます。

### 全学あげ、改革へ進む

「教育」の基本姿勢は本学の教育理念に求められますが、教育理念に関して今日的な理解と大学としての「教育」姿勢を踏まえ、構成員全員の意見一致のもとで岡山商科大学の「ブランド」を構築したいものです。そのためには各人に課せられた責任を果すと同時に、能動的かつ主体的な行動が求められます。そして実りあるFD(フアカルティ・ディベロップメント)をより一層行い、大学のCSR(社会的責任)をまっとうしたいと考えます。本学は近々第三者評価を受けます。時代に相応しい体制を構築するために全学あげて、進んで自己改革に取り組んで行くべきではありませんか。

本年が素晴らしい年になることを願っています。

## CONTENTS

### 商大トピック

暮らしの教養アカデミー「健康に生きる」開催  
中国 東北師範大と友好交流協定締結  
学会学術講演会を開催  
岡山国体で柔道部OB大活躍！ ほか



### キャンパス・キャンパス

日本語弁論大会で嚴有美さん(国四)が最優秀賞  
体育会がバスケット大会を開催  
留学生紹介...張在基さん(国四) ほか

### エッセー数珠つなぎ

「小さいころの読書の思い出」経済学部教授 有利隆一

### 小特集 資格への道のり その4

「ファイナンシャルプランナー」への道

### 就職便り

就活を終えて、いま思うこと ~後輩へのメッセージ~ ほか

大賞を受賞した金川君の力作(日本書芸院のホームページより転載)

法書・法書...  
金川君の力作(日本書芸院のホームページより転載)



## 書道展

金川知弘君(法二)  
全国書道展で大賞を受賞

法学科二年の金川知弘君が、「第十回全日本高校・大学生書道展」(社団法人日本書芸院・読売新聞社主催)において、全国から漢字、かな、調和体、篆刻の四部門に応募した一、四四五点の中から漢字部門において最高賞にあたる「大賞」に選ばれたという快挙を成し遂げました。作品は八月二十三日(火)~二十八日(日)の間、大阪市立美術館に展示され、最終日の二十八日大阪国際交流センターで授賞式が行われました。金川君はこれを伝える読売新聞(八月十八日付)でインタビューに答え、「筆を握っている時が最も自分を高められる。これからも努力し、再び大賞を狙いたい」と語っています。

法学科二年の金川知弘君が、「第十回全日本高校・大学生書道展」(社団法人日本書芸院・読売新聞社主催)において、全国から漢字、かな、調和体、篆刻の四部門に応募した一、四四五点の中から漢字部門において最高賞にあたる「大賞」に選ばれたという快挙を成し遂げました。作品は八月二十三日(火)~二十八日(日)の間、大阪市立美術館に展示され、最終日の二十八日大阪国際交流センターで授賞式が行われました。金川君はこれを伝える読売新聞(八月十八日付)でインタビューに答え、「筆を握っている時が最も自分を高められる。これからも努力し、再び大賞を狙いたい」と語っています。

# 商大トピック



身心のリフレッシュで豊かな人生を

## 健康に生きるとは？ その理論と実践を学ぶ

Topic  
1

商大暮らしの  
教養アカデミー

「健康に生きる」  
現代に生きる私たちにとって、老

後を身心共に健康に生きることは、人生をより豊かなものとする大切な要素となっています。そこで、地域の方々を対象に、暮らしの教養アカデミー「健康に生きる」最新ライフサイエンスに基づく理論と実践」(講師 井上

倫明(商学部教授)を開催し、最新の理論に基づいた運動を行いながら、身心のリフレッシュと豊かな人生のヒントを探ったのでした。

九月三十日(金)から毎週金曜日、全五回にわたり行われたこの講座には、約三十名が参加。会場となった七一教室では夕方の一時間半、時には真剣に、また時にはリラックスした和やかな雰囲気の中で学ぶ姿が見られました。参加者の多くは年配の方でしたが、何事にもチャレンジし、吸収しようとする姿勢には大いに見習うべきものを感じました。

日程とテーマ

- ・第一回/九月三十日(金)  
「健康づくりの基本」  
(血液循環と筋肉の働き)
- ・第二回/十月十四日(金)  
「生活習慣病に効果的な運動」  
(運動の種類と自分に適した運動)
- ・第三回/十月二十一日(金)  
「老化予防と運動」  
(貯筋と保健と若返り)
- ・第四回/十月二十八日(金)  
「運動とシェイプアップ」  
(身心のシェイプアップとダイエット)
- ・第五回/十一月四日(金)  
「生活と運動習慣」  
(運動習慣プロジェクト始動)

Topic  
2

保護者懇談会

## アンケートの質問から

九月から十月にかけて、本学後援会との共催で保護者懇談会が開催され、中四国地区八会場において多数の保護者の方に出席いただきました。こ



岡山会場(本学)での保護者懇談会

こでは記入いただいたアンケートの質問の中からいくつかをピックアップしました。

Q. 前期の成績表が届き、単位の取得状況が一年次に比べ極端に悪かったので、保護者懇談会に出席し、所属する学科の先生に相談しました。成績内容から前期に履修している科目の半数が出席していない、試験を受けていないという理由で評価不能との説明を受けました。学生の出席状況をもっと早く保護者に連絡してもらえませんか。

A. 毎年五月に教養科目を履修している学生の出席状況調査を行っています。この調査結果のなかで基準を下回る出席状況の学生については、所属するゼミ担当教員から指導を行っています。連絡がつかない又は改善の見られない学生については保護者様にご連絡させていただいていますが十分ではなかったのではないかと考えられます。この点について今後強化していきます。(教務課)

Q. 個人の学力差が当然あると思うの

ですが、補習のようなものはあるのでしょうか。

A. 本学には補習制度はありません。それよりも補習といった受身に捉えず単位取得のためには、まず出席する。次に分からない点があればそのままにせず授業が終わってからでも担当科目の教員へ質問に行くという前向きな姿勢で臨んでいただければと思います。(教務課)

Q. 教職科目と専門科目の講義が重なっていて、教職科目を履修しにくいと子どもから聞いています。

A. 時間割編成の段階でできるだけ調整を行っていますが、全て重ならないようにすることは困難です。教職課程履修者は、四年次で「教育実習」を行うためには三年次までに必要な教職科目を全て修得しなければなりません。そのため、科目が重なった場合には配当年次等を考慮して履修の優先順位を付けていただき計画的な履修登録を行っていただくようお願いいたします。(教務課)

Q. 課外活動の遠征費用について、どの程度学校として負担いただけるのでしょうか。遠征費用がかなりかさんでおり心配です。

A. 出場資格に応じて異なりますが、例えば全国大会の場合は大学から援助金として遠征費用(交通費と宿泊費)の五〇%、それぞれのサークルの所属する学生自治組織(体育会本部または文化会本部)から二五%が最大援助されます。これは内部規程等に基づいて援助されるものです。地方大会でも援助金が支給される場合がありますので、詳しくは学生課までお問い合わせください。(学生課)



岡山県チームの主力として活躍の菊川(左)



前列左から2番目菊川(H17卒)、藤田(H14卒)、香川(H16卒)  
後列左から1番目甲斐(S62卒)、1人とばして田村(H2卒)

## 柔道男子団体が四位

菊川(本学職員)が大活躍

今秋、地元岡山で開催された「晴れの国おかやま国体」で菊川(本学職員)が柔道団体成年の部の岡山県チームメンバーとして出場(十月二十五、二十六日)、大活躍を果たしました。(岡山県津山東体育館)三位決定戦で神奈川県に1-0で惜敗したものの、岡山県チームは第四位という素晴らしい成績を獲得することができ、岡山県柔道勢の上位入賞に会場も大いに盛り上がったのでした。

菊川選手のほか商大OB四名が参加した岡山県チーム、コーチとして参加した甲斐裕昌(柔道部監督(本学職員))は「商大柔道部の地力が発揮され

Topic 3  
晴れの国  
おかやま国体

た大会だった。次回は是非三位内に入り込みたい」とコメント。商大勢の活躍に満足そうな表情を浮かべました。また、尾崎栄子さん(商四)が出場した柔道女子団体の岡山県チームは残念ながら準々決勝で東京に敗退しました。

Topic 4  
友好交流協定

## 中国 東北師範大と 学生・学術の交流 約す

十月二十七日(木)本学は中国吉林省の東北師範大学と友好交流協定を締結し、今後の学生及び学術の交流を約しました。本学を訪れた史寧中学校長と本学 井尻昭夫学長は協定書にサインを行い固く握手を交わしてお互いの友好関係の順調な発展を希望したのでした。

東北師範大学は吉林省長春市に位置し、約一万人もの学生を擁する巨大な総合大学。本学にとっても更なる発展の契機となる今回の協定締結となったのでした。



友好関係の発展を誓った

Topic 5

## 前期学位授与式 おめでとうございます

九月二十一日(水)本館大会講室において前期学位授与式が挙行され、学部・大学院あわせて二十二名が卒業しました。卒業された皆さんの今後の活躍を心からお祈りいたします。

大学院	商学研究科	三名
法学研究科	一名	
学部	商学科	五名
産業経営学科	六名	
国際観光学科	一名	
法学科	三名	
経済学科	三名	



## 全国障害者スポーツ大会 輝いて!岡山大会 ボランティアとして参加して

附属図書館 嘱託職員 田川 幸栄

平成17年11月6日・7日倉敷市水島緑地福田公園サッカー場にて開催された、全国障害者スポーツ大会のフライングディスクに競技役員として参加しました。フライングディスクとはプラスチック製の円盤(frisbee)を使う競技で、円形のゴールを何回通過したかを競う「アキュラシー」と飛距離を競う「ディスタンス」の二種類があります。

大会では表彰を担当しましたが、一般的な表彰式の形式とは異なり、全選手約400名・66組の上位3名を全て表彰します。競技を終了し表彰テントに到着した選手は順番に表彰台へ登り、競技記録のアナウンスと共にメダルと花束が授与されました。続いて、1位の方へヒーローインタビューを行います。表彰担当者3名で1日66組、2日間で132回のインタビューを行いました。こちらの問いかけに対して恥ずかしがって答えられない方や逆にマイクを持って話し続ける方など1回1回が実に個性的で、応援席からは健闘を称えるあたたかい拍手や歓声上がり、インタビュー後の万歳三唱は大会役員と選手、各県から応援に駆けつけたご家族・施設の先生方が一体となれた瞬間でした。2日間の競技を通して障害者の方々とのふれあい、競技役員として障害者の方々から競技を通して楽しい思い出を作るお手伝いできたことはとても良い経験になりました。



嚴有美さん(国四)が  
最優秀賞獲得  
日本語弁論大会

十一月二十日(日)岡山国際交流センターで、第二十二回「外国人による日本語弁論大会」(社)大学婦人会岡山支部主催)が開催され、商学部国際観光学科四年の嚴有美(オム ユミ)さんが見事に最優秀賞を獲得しました。ここではスピーチの全文を掲載させていただきます。是非、じっくりと読んでいただきたいと思えます。

「小さな変化、

そして私のやるべきこと」

ある青年がいました。目に入っても痛くないほどかわいい息子と、愛する妻、そして、たくさんの友達を持つ青年でした。ある日、青



年に不幸が訪れました。北九州へ強制徴用され、家族や友達と離れ離れになったのです。その後、青年は辛うじて脱出することができたのですが、彼にとって日本は恨みの対象になってしまいました。この話は今年八十五歳を迎える私の祖父の実話です。

先月、日本に留学して以来、初めて韓国に戻り、父方の伯父の家を訪ねた私は、そこでその話を聞かされました。日本。祖父。私が今生活しているところ。胸にじんとする何かがありました。私が日本への留学を決めて祖父のところへ挨拶しに行ったとき、なぜあれほど私の留学に反対していたのか、その理由がその時やっと分かったのです。愛する孫娘に自分のような辛い経験をさせたくないという、祖父の家族を思つて気持ちからだったのです。

数日後、祖父のところを訪ねました。自分の辛い経験を孫娘の私に話すことはなかったのですが、心の中では私のことを心配し続けてくれていた祖父の前で私は、今楽しくて楽しくてたまらない留学生活を送っていることや、私には大切な友達がたくさんいて、その友達のおかげで人生のかけがえない時間を笑いながら楽しく送っていること、

大変なこともあったけれど全てが日本人と一緒に過ごした楽しい思い出であることを、堂々と祖父に伝えました。

私の話をじつと聞いていた祖父、怒鳴りながら私が日本に行く事に反対していた祖父は「昔は違つたけれど、今なら行つてみても良いかもしれないね」と微笑みながら言いました。そのとき私は気づきました。私の経験、そして、私の中の日本、私が感じた日本を伝えられた瞬間、五十三年間固く閉ざされていた祖父の心の扉が開いたことを。若いころ辛い経験をし、そのせいで体が不自由になつたにも関わらず、頑固な性格の祖父が、私の話を聞いて日本に行つてみたいと言ってくれたのです。

力というのは物質的なものではなく、心と心が通じるときにこそ強くなるものだと思います。その見えない力が小さな変化をもたらしたのです。日本のことはまっ



商大・学生魂ここにあり!

く知らなかった友達が、「日本でヨン様がすごく人気なんだって?」「韓国とは違って日本で買い物すると税金がかかるんだって?」と聞いてきました。友達が留学しているから日本のニュースに耳を傾けるようになったといいます。私はその時、日韓親善大使になつた気持ちで私が感じた親切な日本、面白い日本、大好きな日本を語りました。そしてこれから私がやらなければならないことも分かりました。それはもっと多くの韓国人に日本のことを伝えることです。

日本人のやさしさを知ってもらい、両国が今よりももっとと仲良くなるための、日韓交流の架け橋になりたいと思えました。日本人の真心を感じる事の出来た私は、それを伝えられる日本の伝導師になりたいです。心と心が通じ合えば、もっと素晴らしい変化が起こるはずだと私は信じています。

ここにいる皆さん、私と一緒にこれから起こる嬉しい変化を見守っていきませんか。  
ご静聴ありがとうございます。



前列中央が嚴さん。出場者みなさんの笑顔が印象的だ



スポーツで汗を流した

「南高OB」チームが優勝！  
体育会本部 バスケット大会

毎年恒例となっている体育会本部主催のスポーツ大会、今年はバスケットボール大会が企画され学生や職員などからエントリーした十チーム参加、秋晴れの一日楽しくスポーツで汗を流し親睦を深めました。見事優勝をさらったのはチーム「南高OB」。三つのゲームを勝ち抜き、最後はチーム「S・H・E」と25-22の接戦の末、勝利を収めました。



陸上競技部が、  
津山駅伝四連覇！  
十一月二十日(日)、「第二十三回津山駅伝競走大会」で本学陸上部が四連覇の偉業を達成しました。若い力が主体の陸上競技部の駅伝

津山路を激走！  
四連覇を達成！  
陸上競技部

画し、学内の交流に一役買っています。今年は初めて商大職員チームが出場するなどその幅も徐々に広がっています。さらに多くの方が参加し、スポーツを通じた交流が益々盛んになることが期待されます。

十月二十七日(木)  
学友会本部主催の献血活動が本学で行われ、多数の方に協力いただきました。ありがとうございました。来年度以降、更に多くの方に協力いただけるよう、よろしく願います。

ご協力ありがとうございました  
学友会献血

受付	400ml	200ml
67名	50名	6名

チーム。七区間を一時四分四十三秒のタイムで激走、三つの区間で区間賞をマークしての優勝となりました。今後も五連覇、六連覇と優勝を重ね、更なる記録を打ち立てていくことが期待されます。

区間賞  
山崎義和(商四) 十一分〇七秒  
大館祐司(産二) 四分二〇秒  
原健太(経一) 八分二九秒

Okayama Shoka University



留学生紹介

日韓友好の架け橋に！可能性にチャレンジし続けた留学生活

国際観光学科4年 張 在基(チャン チェギ)

韓国から日本へ来て5年半。いよいよ留学生活も終わりが見えてきました。最初に日本へ来る時、韓国の観光産業発展のために様々な勉学をしようと決意しました。商科大学に入学して現在まで真面目に勉学に取り組み、様々な経験をしてきました。具体的には、学校での勉強はもちろんのこと、各種行事や研究会に参加し自分の視野を広げました。更に、岡山市で行っているボランティア活動に参加し国際交流にも力を入れました。その間、少しずつ日本語の実力がアップし、今では韓国大手企業研修会で、商科大学長の経営講座の同時通訳も任せられ、自分の持つ可能性にチャレンジしつつあります。



韓国企業を対象とした経営講座で通訳する張君

韓国は儒教の影響のため昔からこのような言葉があります。“君師父一体”。つまり主君と師と父親の恩は等しいこと。この言葉の中で特に、師と親の恩を一番大切にしています。

私自身も幼い頃から現在まで、師と親には言葉では表現できないくらい感謝の気持ちを抱き続けています。日本の皆さんにも、この感謝の気持ちを忘れてもらいたくはありません。



昨年の商大祭で仲間達と

韓国から日本へ来て今まで、私をはじめ留学生の多くはバイトをして、苦勞の末得たお金で学費を払い生活費にもあてています。毎日、厳しい日々が続きましたが、今の自分がここまで頑張れたのは、目には見えない家族の心からの支えのおかげです。朝、家から出る時は、いつも“今日も笑顔で頑張ろう！”と自分に声をかけながら一日を始めます。これも私の留学生生活を支えた一つのことです。

韓国での経験を基に、日本での六年間の留学生活で得た様々な経験を生かし、卒業後は自分の成功は勿論、何よりも他の人のために役立つような誠心誠意尽くせる人になりたいと思います。将来は韓日友好のための懸け橋になりたいです。

## 必ず参加しよう！ セミナー等の案内

### 関西で300社の企業と 出会いませんか！

#### 「関西合同企業説明会バスツアー」

毎年好評の関西合説バスツアーを本年度も開催します。このバスツアーは、リクルート主催で300社の企業が集結する合同企業説明会に参加します。たくさん企業と出会い、そして就活が活発な関西の学生達の熱気を感じてもらいたいことから2年前から開催しており、昨年度は85名の本学3年生が参加しました。ぜひ3年生は積極的に参加してください。

日 時 / 平成18年2月2日(木)  
7時30分～18時頃

場 所 / 大阪ドーム(大阪市西区)  
費 用 / 無料

学園バスにて移動します。

申 込 / 就職課にて申込用紙を配布中。  
なお、定員の関係上先着90名まで。

### 就職力を確認しよう エントリーテスト「就研」を 学内で無料実施

九州地区を中心に実施され、すでに1万人近い受験者を誇るエントリーテスト「就研」は、企業の採用筆記試験のための模擬テストでもあり、企業によってはその結果をそのまま採用の目安として利用する動きもある「就職偏差値」診断テストです。今後全国的に普及していく可能性のあるエントリーテスト「就研」を平成18年2月3日(金)に学内で受験料無料の「トライアル受験」として開催することになりました。この機会にぜひチャレンジしてみませんか！

#### 実施要項

科 目 / 国語・数学・英語・一般常識・社会人常識・論理的思考力(各15分 計90分)

日 時 / 平成18年2月3日(金)  
14時～16時

会 場 / 782番教室

受験対象 / 1～4年生、大学院生

申し込み方法

1月25日(水)までに就職部にお申し込みください。

### 中・四国オープンセミナー 岡山理大で開催

大学就職担当者の情報交換、研究組織である「全国私立大学就職指導研究会(全就研)」「(本学を含む253大学が加盟)」は2006年2月10日、岡山理科大学にて中国・四国地区オープンセミナーを開催いたします。この催しは、就職活動中の

中国・四国地区の学生に地方で働く機会の少ない有名企業人事担当者を招き就職活動の心構え、業界(企業)情報、採用方法などをセミナー方式で聞くもので2004年には本学で開催いたしました。近年の採用活動は、1次試験にインターネットを使う企業が多く人事担当者とは面談することなく不採用になるケースがあります。特に地方大学の学生は地理的要因から会社説明会すら参加できない場合もあり、イメージだけでの受験が不採用に結びついています。この催しでは、有名企業人事担当者の生の声を学生たちに聞かせ、そこで働く自分の姿を思い浮かべたうえで受験してもらうことがねらいです。また、就職活動を始める3年生ばかりか、低学年の学生たちにもぜひ参加していただきたいと考えております。近年、目標意識が薄く夢を持っていない学生がほとんどです。みなさんに参加してもらい夢を持ったうえで就職活動をスタートしてもらいたいと考えています。

名 称 / 中国・四国地区オープンセミナー

主 催 / 全国私立大学就職指導研究会

開催日 / 2006年2月10日(金)

時 間 / 10時～16時25分

対 象 / 2007年3月卒業予定者(3年生)ならびに1年生・2年生

場 所 / 岡山理科大学 10学舎

参加企業

イオン(株)、(株)伊藤園、(株)加ト吉、カバヤ食品(株)、積水ハウス(株)、大日本印刷(株)、日本食研(株)、野村證券(株)、はるやま商事(株)、(株)百十四銀行、(株)富士通、(株)ベネッセコーポレーション、日本放送協会(NHK)、ユニ・チャーム(株)他  
問合せ先

本学就職部就職課 ☎086-256-6655

mail : syusyoku@po.osu.ac.jp

### 参加しないと決まらない!! 学内合同企業説明会

2006年3月卒業予定者を対象とした学内合同企業説明会を下記の日程で開催いたします。この催しは企業人事担当の方に本学にお出でいただき、3年生(4月以降は4年生)が個別に仕事内容、職種内容、採用試験などについて話を聞く催しです。就職媒体企業(リクルート等)主催の合同企業説明会とは違い採用対象が本学学生であることから毎年数多くの学生がこれをきっかけに内定をいただいております。就職活動中の3年生、これから就職活動を始める3年生は必ず出席してください。

「やりたいことが見つからない!」「何から行動していいかわからない?」と悩んでいる人、ともかくこの企業説明会に参加してください。企業的人事担当者とは話すことであなたの人生観が変わります。

日 程 / 2月7日(火)、2月21日(火)、4月26日(水)

時 間 / 13時～16時

場 所 / 2月は学生会館、4月は2号館談話室

その他 / リクルートスーツ着用で参加してください

連絡先 / 就職部就職課

☎086-256-6655

mail : syusyoku@po.osu.ac.jp



昨年の合同企業説明会のようす

### 就職合宿 キャリアアップアカデミー

採用試験の際に評価ポイントとなる「コミュニケーション力」に重点をおいた就職合宿「キャリアアップアカデミー」が10月1日(土)～2日(日)の1泊2日、岡山県教育センター関谷学校で開催されました。合宿には3年生を中心に22名が参加。「適性検査」や「企業研究講座」、(株)リクルートの西川寛氏による「キャリアデザイン講座」、などがあり、学生達は真剣にメモを取っていました。中でも「模擬ディスカッション」では、学生を3班に分けてテーマに沿ってディスカッションを行い、アドバイザー役の4年生学生のリードのもと、活発な議論がありました。

また、4年生内定者報告会では金融・メーカー・卸売りなどに内定している学生に、就活体験談を語ってもらい、参加した学生も関心をもって聞いていました。

合宿の最後には、国宝関谷学校での講堂学習も体験し、厳肅な雰囲気の中、座禅をしながら論議の講義を通して人間のあるべき姿を考えるなど、就職戦線スタートに先立って心を落ち着かせる機会となったようです。同合宿は昨年度から開始し今年で2回目、内容もより充実し参加した学生からも「参加してよかった」などの声が多く聞かれました。



今回で2回目となった就職合宿。充実の2日間を過ごした。

サクセスを勝ち取ろう!

# 就職 便り

Okayama Shoka University

就活を終えて  
いま思うこと  
～後輩へのメッセージ～

## “働く”ことの 意味を学んだ就活

経済学科 4年 佐々木 将文  
内定先：三甲株式会社



私は、就職活動を通して、働くということは人の役に立つことであり、それによって自らが成長していくことだということ

ことを学びました。

仕事とは、人の役に立っていくことですが、それなら、たくさんの人の役に立

つ事をやりたいと考え、就職活動を行ってきました。そして、プラスチックのパレット・コンテナを製造販売している会社に内定を頂きました。正直、販売している商品は地味かもしれませんが、この商品が無くなれば日本の物流が止まってしまうくらい大切なものです。そして、私が選んだ営業という仕事も、商品を売るだけではなく、自分自身を売る、信頼していただくという、非常に人間性が必要な仕事です。この会社なら、プライドを持って仕事ができ、自らも成長していけると感じて入社を決意しました。

就職活動をする前は何をしていたのか分からないことばかりでしたが、行動することで様々な世界のことを勉強し、様々なものの見方を勉強できたと考えています。これから就職活動を行う3年生の方々は、不安なことばかりだと思いますが、しっかり自分の将来について考え、自分の信じる道を見つけていって頂きたいと思います。

## 相思相愛であるために...

経済学科 4年 中野 泰行  
内定先：玉島信用金庫



就職活動中は、時間が過ぎるのが早く、あっという間に終わってしまいます。ですから、就職活動を控えた皆様

は可能な限り早く、「就職」という言葉に反応して行動に移してください。なぜならば、行動に移す時点で会社側の門戸が閉ざされている可能性があるからです。私たちが、「その会社で働きたい」と思ってもその場合、働くことはできません。就職活動とは、私が思うに、私たちと会社がお互いに相思相愛でなければ成り立たないものだと思います。そのために、具体的な行動ということで、自分自身を自己分析すること・志望業種を調べること・志望職種を調べること・志望する会社について調べること・可能ならば会社側とコンタクトをとることです。

次に就職活動では、様々な仲間と出会う機会でもあります。その中で、他の人たちの就職活動中の動作・言葉に注目して良いものがあれば、自分自身にコピーをしてみてください。そうした中で、自信が生まれてくると思います。

最後に、皆様は就職ということによって様々な夢・希望・不安を持っていると思います。友達・先生・先輩・家族に、相談したいことがあれば相談してみてください。そうすることで精神的にも、救われる部分があると思います。皆様の就職活動が成功するように私は祈っています。

## 小特集

# 資格への道のり その4

## “ファイナンシャル・プランナー”への道

### ファイナンシャル・プランナー (FP) とは?

「顧客の目標や希望を把握し、資産管理や保険設計、税金対策、リスクマネジメントなどの包括的なライフプランを立案し、それを実行援助する専門家」と定義されます。つまり、顧客の人生における夢の実現をサポートするのがFPです。

### ファイナンシャル・プランニング技能検定とは?

「職業能力開発促進法」に基づく国家試験で、学科試験と実技試験で行われ、それぞれ合否判定を行い、両方に合格すると合格証書が発行されます。

### どのような業種・職種で活躍しているの?

金融機関や保険会社、証券会社だけでなく、不動産会社や住宅建設会社等でも、よりよい顧客サービス提供のためFPの資格取得を推奨する企業が増えています。

### 学習方法について

試験範囲が広く、ときに深い知識を問われることもありますが、

基本を押さえ実際に過去問を解くことにより、試験に直結した学習ができます。

### 講師からの一言!

「3級ファイナンシャル・プランニング技能士」は立派な国家資格(名称独占資格)なので、履歴書にも堂々と記入することができます。資格を取得して、就職活動を有利に展開してください。また、FPの勉強をすることにより、金融商品・保険・不動産・税金・年金等の実社会で役立つ幅広い知識を身につけることもできます。

学生の皆さん、資格取得とともに、ぜひ自分自身のキャリアプランやライフプランを作成し、夢の実現の第一歩としてください。

### 推薦テキスト

FP技能士3級試験[最短]集中ゼミ(かんき出版)

FP技能士3級試験[厳選]問題集(かんき出版)

パーフェクトFP技能士3級対策問題集(学科編・実技編)(きんざい)



あなたも楽しいひと時をすごしませんか！

## 卒パに参加しよう

学友会四本部

恒例となった学友会四本部主催の「卒業記念パーティー」を次の日程で開催します。お世話になった教職員の方々や仲間たちと楽しいひと時をすごしてみませんか！ビンゴゲームでは豪華商品を用意してみなさんの参加をお待ちしております。

日時／平成十八年三月二十二日（水）  
十四時（学位記授与式終了後）

場所／岡山ロイヤルホテル（当日は学校からの無料バスをご利用ください。駐車場はありません）

参加費／二、〇〇〇円

お問い合わせ

卒業記念パーティー実行委員会（学友会本部内）  
〇八六 一五六 六七〇三

## 学友会四本部役員決定

十二月七日（水）開催された学生総会などにおいて学友会四本部の采期役員が選出されました。

- 体育会本部
- 会長 渡部 優（産三）
- 副会長 矢野治仁（商三）
- 文化会本部
- 会長 岩 春樹（国三）
- 副会長 竹安聡志（産三）
- 学友会本部
- 会長 城市浩輔（経三）
- 副会長 松本望美（国三）
- 大学祭実行本部
- 委員長 田邊雄樹（商二）
- 副委員長 石原 綾（商二）

Okayama Shoka University

# キャンパス キャンパス

商大・学生魂ここにあり！

平成17年11月11日  
12日、13日

商大祭 40th  
Go for 万博

岡くん  
大ちゃん

岡山商科大学大学祭実行本部  
☎(086)256-6852  
場でのご来場はご遠慮ください。

## 商大祭写真館



# 小さいころの読書の思い出

経済学部教授 有利隆一



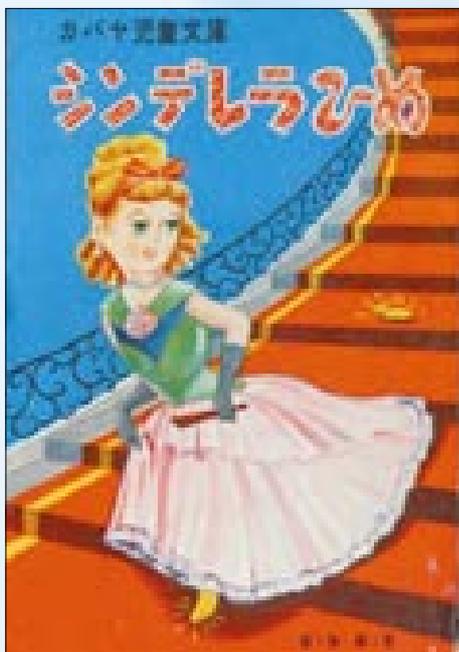
「むかしむかしおかねもちのお父さんがある町にすんでいました。」どこかで見たことがあるな、と思う人がおられますか。もし、おられるとすれば、五十歳代後半から六十歳代前半だろう。私は、小さいころそれほど本を読んだという記憶がない。記憶の始まりは、カタカナ書きの漫画である。しかし、横山隆一の「フクチャン」を除けば、少年向けの漫画はあえて読まなかった。他の子供たちが読んでいるからという理由である。なぜフクチャンか。作者の名前と私の名前が同じだからである。

小学生のころに読んだ記憶がある本は、教科書を除けば二つ。一つは、今でもタイトルを覚えている唯一の本『自然界の脅威』（原田三夫著、偕成社、昭和二十八年初版）である。地震直前に出現するという発光現象や津波と直前の大干潮、火山の爆発とポンペイの遺跡等々が報道される度に、思い出す本である。相当に熱中して読んだ。今から半年ほど前に、実家の物置の片づけをした。子供たち（今や高齢者）が要らなくなった本を並べてある。その棚で、同じシリーズの他の二冊とともに見つけた。ほぼ五十年ぶりの再会であった。転居の多かつたわが家族と一緒に、ゴミとして捨てられることなく、各地を旅したことになる。成人になってよく読んだ本は、新田次郎や吉村昭著であったから、その原点はこの本にあったのかもしれない。

もう一つが、キャラメルを買って応募して手に入れた「カバヤ文庫」である。戦後、出版物はそれほど多くはなかった。応募して、送られてくるのを楽しみに待っていて、手にしたときの嬉しさを今でも思い出す。ただ、同年配の人に聞いても、少し年齢が違つくと、そんなものは知らないという。そこで、インターネットで検索して、カバヤのホームページに文庫の一覧が載っているのを見つけた。二十七年に二十二冊、二十八年に九十二冊（発行年が掲載してあるものだけを計算）発行されている。さらに調べてみると、画像として電子化されており、それは県立図書館の「デジタル岡山大百科」の「静止画、文字コンテンツ」を開くと見ることができる。

第一回は、昭和二十七年八月三日発行の『シンデレラひめ』。冒頭の引用は、その書き出しの一文である。そのほか、アリババの『アラビアンナイト』や『十五少年漂流記』など懐かしいものばかり。装丁は、きれいなカラー刷りである。具体的にどうやって入手したか忘れていたが、各本の最後の頁で判明した。カバヤキャラメルに文庫カードが入っており、五十点たまると好きな本と交換できたのだ。あとがきに、「ニッポンの二千万人の子供さんの心を、美しく、清くたのしくするよつな、童話（中略）（を）みなさんにおくるために、カバヤ児童文化研究所のおじさんたちは、一生懸命にやっています」とある。まさに、大事業であったように思う。五十年後の今になって、「どうもありがとうございました」と言いたい。読者欄に岡山の高橋君という五年生の投書があるが、現在はおそらく六十歳過ぎ、この電子復刻版があるのをこ存じだろうか。

記憶の片隅に少しでも残っている方は、ぜひサーフィンをされてはと思う次第である。



岡山県立図書館のホームページ「デジタル岡山大百科」から、すべてを読むことができる（岡山県立図書館所蔵）

# 商大トピック



## 「新庄村学生フィールド調査」に参加して

Topic 6

地域再生  
支援センター

新庄村フィールド調査の主な内容は、村内の在所や現場をめぐること、村役場の担当の方や村内で活動されている方のお話をうかがうことでした。三日間という短い期間でしたが、貴重な発見をすることが

できました。その中で特に重要だと考えたものは、現地調査の必要性と、住民意識の二つです。村に関する情報は村のパンフレット等に書かれています。事前にその情報を知ってフィールド調査を開始しましたが、実際に訪ねてみると村の宣伝広告では得られなかった新し



調査報告書としてまとめられ新庄村に提言が行なわれた



いものを発見することができました。豊かな自然を写真や文章で知ることができませんが、実際に赴いてみると知ったつもり場所の思いもよらない発見があります。できる限り村的確に捉えるためには、その場に向いて全体を見渡すことが不可欠です。実地調査の必要性を再発見できました。目には見えないものの一つに意識があります。村の発展には欠かせない要素で、いくら特産品があっても、観光資源があっても村民意識が伴わないのではどうしようもありません。発展の主役は住民です。村民が主体となって発展に取り組む必要があります。特産品や地域資源とともに、住民意識にも目を配らなければならぬと気付かされました。

（経済学科三年 城市浩輔）

## 統計教育研究会を本学で開催

Topic 7

校教研究会



岡山県高等学校教育研究会数学部会のコンピュータに関する研究会が、同研究会の依頼を受けて十二月十五日（木）本学マルチメディア教室で行なわれました。約二十名の高校教員が参加、講師は本学経済学部佐井至道教授が務めました。（「統計解析ソフトによる多変量解析の実践」）



## 九名が入学

Topic 9

大学院後期入学式

九月二十八日（水）平成十七年度後期入学式が挙行され、商学研究科七名、法学研究科二名が入学しました。



表彰を受けた伊藤教授

いさつを行い、その眼差しは法学部の未来に向かつて強い意志を抱かれています。ようでした。

Topic 8

永年勤続表彰

## 伊藤教授が表彰を受ける

十二月十四日（水）毎年恒例の「年忘れ懇親会」（於ノホテルグランヴィア）の席上で、法学部の伊藤治彦教授が勤続二十年を迎え表彰を受けました。井尻学長から表彰状と記念品を授与された伊藤教授は、本学採用にまつわる秘話などを披露。また、法学部長の重責を負う先生は、「現在の法学部の教育体制は非常に充実している」とあ

## 学会学術講演会

## 『「人口減少社会」の影響について』を聴講して

商学研究科 2年 南部博成



はじめに、平成17年11月22日(火)に「平成17年度岡山商科大学学術講演会」が同学内(781教室)において開催された。講師は、国際日本文化研究センターの猪木武徳教授で、演題は『「人口減少社会」の影響について』であった。

近年、少子・高齢化がクローズアップされているが、これらは窮極的には「人口減少」と結びついている。猪木氏によると、このまま推計通りに日本の人口が減少し続ければ、西暦3000年には143人になるといふ。また、人口減少に至った要因として、非婚化、晩婚化、出生率の低下、有配偶女性の出産減少、子育てにかかる費用の拡大、食糧と人口の連鎖等を挙げられた。なかでも特に、非婚化の経緯について詳しく紹介していただいた。

この非婚化に対して私見を述べると、確かに“非婚化”“少子化”“人口減少”と連鎖することに間違いはない。しかし、どうみても社会構造(システム)に問題があり、それらがあい絡まって現状を引き起

こしているような気がする。勿論、社会構造のせいにしても仕方がないが、これから迎える大増税時代をはじめ、社会保障、年金・医療問題、パラサイト・シングル現象、フリーター及びニートの増加など、議論をすればきりがない。

ここで、一つだけ強調したいことがある。それは、最終的に「経済力がない低所得者層は生活ができなくなる」ということである。そうになると、必然的に少子化を避けては通れず、おのずと人々は経済力を求めて、IT社長やヒルズ族と呼ばれる富裕層を求めようになる。これでは一部の「勝ち組」と、大半の「負け組」の二極化に拍車をかけるだけで、決して健全な社会は形成されない。偏見かもしれないが、わが国における資本主義体制が行き過ぎてしまい、新しいタイプの社会主義が誕生し、いずれ社会が崩壊してしまうのではないかと考えてしまう...

おわりに、今回の学術講演会を終えて、人口減少という問題は2006年から徐々に始まるのではなく、既に始まっていることを改めて実感した。そして、この問題は高度成長を終えたが故の現象だとも考えており、猪木氏が結論として言われたように次世代を担う我々ももっと自立性を持ち、どのようにこの問題に立ち向かっていくかを真剣に考えさせられた。各自が責任を持って生きていくだけの能力を身に付けることが求められると同時に、時代の趨勢には逆らえず、着実に工業社会から知識社会、さらに分権社会へと向かっている事を踏まえると、今後の日本(特に地方)の行方が懸念されて仕方ない。

## Information

## 情報アラカルト

## 平成18年度 学生定期健康診断について 厚生課

平成18年度の定期健康診断を下記のとおり実施しますので 必ず受診してください。

## 1. 実施日

日程	対象	実施項目
4月4日(火)	4年・院生2年・研究生	計測・血圧・尿検査・胸部レントゲン撮影・内科・視力
4月7日(金)	1年	計測・血圧・尿検査・胸部レントゲン撮影・内科
4月10日(月)	2年	計測・血圧・尿検査・内科
4月14日(金)	3年・院生1年	計測・血圧・尿検査・内科

## 2. 実施時間 / 8:40 ~ 16:00

## 3. 実施機関 / 岡山クリニック、粟井内科診療所

## 4. 実施場所 / 岡山商科大学6号館1階

## 5. 検査の流れ / 受付:各自「受診票」を受け取り、問診票を記入する 身長・体重測定

血圧測定 視力測定(4年生のみ) 内科検診 尿検査

胸部レントゲン撮影(1年生・4年生のみ) 最終受付

\*当日多少の変更があるかもしれませんが、係りの指示したがって受診してください。

## 受診上の注意

都合により指定された時間に受診できない場合は、必ず他の時間帯または日程で受診してください。

着脱しやすい服装にしてください。血圧測定を行いますので、袖口のあがりやすい服装がよいでしょう。

貴重品やイヤリング・ネックレスなどは紛失の恐れがありますので持参しないでください。

## 胸部レントゲン撮影について

薄手のTシャツ(柄やボタンのついていないもの)は、着用できます。

長髪の方は、束ねるゴムを持参してください。(胸部レントゲン撮影で胸にかかる異常陰影になります。)

## 地域再生支援センター 設立シンポを開催

本学地域再生支援センターでは設立シンポジウム「地方分権時代の地域づくり」を次の日程で開催いたします。本シンポジウムでは三位一体改革の評価、指定管理者制度の現状などをベースに、「地方分権」時代の住民と地方自治体のあり方を展望します。入場は無料です。

日時 / 2006年2月4日(土) 13:00 ~ 16:30

場所 / 岡山商科大学 781教室

主催 / 岡山商科大学・岡山自治体学会

基調講演 / 「市民的公共性の形成と地域再生」

澤井勝 奈良女子大学名誉教授

その他パネルディスカッション等を予定

## 大学院 平成18年度1期(2次)入試(平成18年4月入学者対象)日程

研究科	開講ゼミ	出願期間	試験日	合格発表日	試験場
商学研究科	商業学、経営学、国際企業論、マーケティング論、保険論、観光学、観光産業論、会計学*1、財務会計論*1	1月11日(水) ~18日(水)	2月3日(金)	2月14日(火)	本学
法学研究科	税法*2(安宅・石島・吉川)、労働法、法哲学、憲法、刑事法				
経済学研究科	統計学、経済情報、金融論、社会福祉政策、労働者福祉論、地域経済論				

\*1 税理士試験(会計学科目)1科目免除対象 \*2 税理士試験(税法科目)2科目免除対象  
大学院では教育職員専修免許状の取得や、税理士試験の試験科目一部免除を受けることができます。

## 大学院前期科目等履修生について

研究科	出願締切	試験日	履修許可通知
商学研究科	2月28日(火)まで (後期科目履修希望者は8月31日(木)まで)	なし(書類選考)	3月中旬
法学研究科			
経済学研究科			

\*履修した科目は、岡山商科大学大学院入学時に正規の授業科目として認定可能。

大学院入試に関するお問い合わせ、過去問題の閲覧等は、大学院課(086-256-6660)まで。

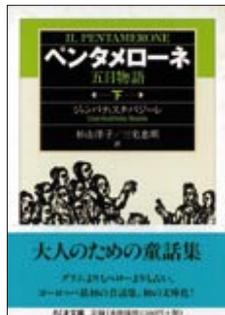
## 出版物紹介



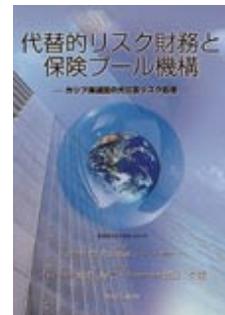
入門 アントレプレナー・ファイナンス  
企業家のための財務と管理  
商学部教授 中井透  
中央経済社(2005.9)



ペンタメローネ(上)(下)  
商学部教授 三宅忠明 訳ほか  
筑摩書房(2005.9)



JSP / サーブレット【プロへの挑戦】  
経済学部教授 梅原嘉介、  
情報教育センター嘱託職員 小川敬治  
工学社(2005.11)



代替的リスク財務と保険プール機構  
カリブ海諸国の大災害リスク処理  
商学部教授 大城裕二 訳ほか  
西日本法規出版(2005)

## イチオシ! この一冊

### 希望と勇気を与えてくれる一冊

「人生」とはいったい何?その中で、どうしようもない不安や絶望に陥りがちな現代において、希望と勇気を与えてくれる一冊を見つけました。

今回ご紹介する本は、平成16年の夏、膀胱癌で亡くなった、ある高校教師の物語です。その高校教師には、特異な経歴があり、なんと約30年間に渡り、プロ野球の打撃コーチを務めたのです。そのコーチは、50代半ばで一念発起し、高校教師になるために通信教育で勉強を始めます。そして5年がかりで教員免許を取得し、社会科教師として教壇に上がり、高校球児の夢、「甲子園」を目指しました。

その人の名は、高島導宏さんと言います。誰もが諦めや疲労感に陥る50代に、なぜ自分の夢や希望を実現することができたのでしょうか。なぜここまでして一生懸命、生きることができたのでしょうか。高島さんの生き方と理論、そして情熱は、やる気や闘志を奮い立たせてくれます。

野球を目指す人も、あるいは野球とはまったく関係がなくても、あと少しで夢を実現しようとしている人も、もっと物事に立ち向かう勇気が欲しい人、人生そのものに疑問を抱き、真正面から世の中と向き合えない人。さまざま人に是非、この本を読んでいただきたいと思えます。

私はこの本を読んで、勇気をもらいました。それはどんな勇気かという「チャレンジ」という勇気です。人はやる前から色々考え、諦めることが多くなりがちです。そうではなく、まずやってみる、そこでうまく行かなければ、考え直す。そしてまた、実行する。この繰り返しは人生ではないかと思えます。

学生生活において、さまざまな事にチャレンジする時間はたっぷりあります。自分なりに目標を立て、実行し、決して諦めることなく進んで欲しいものです。そのためにも、読んでみて下さい。(教務課 面手昌樹)

### 「甲子園への遺言」伝説の高島導宏の生涯 門田隆将 著(ジャーナリスト)/講談社(2005)



商大四季

## 2号館

井尻記念館1階に「商大原風景」の写真が飾られている。見渡す限り田圃の中に建つ開学当時(昭和40年ころ)の商大。そこに当時唯一の学舎であった2号館が見える。昼夜を問わず、1秒の空白もなく商大の歴史を眺めてきた唯一の存在。そんな2号館はまさしく商大の生き証人と言えるかもしれない。



現在の中庭から写したもので、後方左側に2号館が見える

## 編集後記

今回、後記を書くことはやめようと思っていました。スペースはないし、話題も...ない。しかしアッサリと、翻意してでしゃばったのは韓国からの留学生、お二人の原稿を読んでから。共通した「日韓交流の架け橋に」という言葉に深い印象を覚えました。このよう

な原稿を最初に読むことができるのはこの仕事の特権(?)ということでしょうか。(O)

ご意見・ご感想等は、総務企画課学報担当まで E-Mail / gakuho@po.osu.ac.jp

発行所

岡山商科大学  
〒700-18601 岡山市津島京町2丁目10-1  
電話(086)252-1064(2代)

印刷

山陽印刷株式会社